

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 **27**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	V	パートナーシップ都市
施策名	⑤	国際交流と地域間交流の推進

所管部局	所管部局長の氏名
企画総務部	新井 清宏

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
なし				

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	市内に在住する外国人が安心・安全に生活でき、市民が広い視野と豊かな国際感覚を備えた人材育成のために	広く市民全体に、国際理解への関心を高め、市民一人ひとりが国際社会に参加することで	多文化共生社会の実現と、国際化にふさわしい人やものが活発に交流する、活力にあふれたまちづくりを推進する。	1 国際化にふさわしい環境整備 2 市民主体の国際交流の推進
2	多様化・広域化する行政課題に的確に対応するため	友好都市である木津川市、共通の行政課題を持つ近隣自治体など交流のある国内都市との間で幅広く連携協力を行うことで	情報や産業、生活、文化など地域間の連携と市民主体の交流を促進することにより、地域の活性化を図る。	3 地域間の連携と交流の強化

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		直近年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
	国際都市にふさわしい環境づくりをめざします	姉妹・友好都市提携締結数	0都市	H17	1都市	H21	1都市	H24	2都市	H26
	外国人も暮らしやすい環境づくりをめざします	市ホームページ外国語表記数(行政情報)	新規	-	1言語	H21	3言語	H24	3言語	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時	直近年度実績値 (現状)		目標	
					年度	年度	年度	年度
	なし							

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要							施策評価結果					
			H24決算額	H25予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性		
1 国際化にふさわしい環境整備	日本語教室の開催や通訳・翻訳ボランティアの発掘・派遣事業についても、施策方針「2 市民主体の国際交流の推進」の中の「国際交流活動推進事業」における補助金交付先の市国際交流協会が実施している。																
2 市民主体の国際交流の推進	1 国際交流活動推進事業	企画政策課	800	810(810)	なし	単費	○	サービス	団体	補	3	個性魅力	1	A	現状維持		
3 地域間の連携と交流の強化	1 友好都市交流事業	企画政策課	30	19(19)	なし	単費	○	サービス	団体	直・補	3	個性魅力	2	B	現状維持		
	2 中日本海交流会議開催事業	企画政策課	-	20(20)	事業実施が必要な年度に実施												
	小浜市・舞鶴市・宮津市・京丹後市・豊岡市の5市で交流会議を開催(京丹後市が当番市)																
		計	830	849(849)													

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成26~28年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	なし		

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	03国際交流推進事業		
細事業名	01 国際交流活動推進事業				決算書	P.86
総合計画	基本方針	V パートナーシップ都市	計画項目	⑤ 国際交流と地域間交流の推進		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
800千円		810千円	10千円	98.7%	810千円	
目的	諸外国の人々との親善活動を通じて、幅広い分野での国際交流を推進し、活力にあふれるまちづくりを図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民全体の国際交流を推進し、多文化共生のまちづくりの実現に向け、国際理解啓発活動や在住外国人支援と交流事業を行う京丹後市国際交流協会に対して、補助金を交付し活動を支援した。</p> <p>○ 国際交流協会活動費補助金 800千円</p> <p>【京丹後市国際交流協会の会員数】（平成25年3月31日現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人会員：143人 団体会員：4団体 <p>【京丹後市国際交流協会の実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際理解の啓発及び推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 国際理解教室〈2回〉 (参加者：延べ76人) 多文化共生研修会〈2回〉 (参加者：延べ35人) 外国人との交流推進及び支援事業 <ul style="list-style-type: none"> きょうと留学生ツアーin京丹後市 (留学生：34人 受入家庭：27家庭) 国際交流パーティー (参加者：31人) インターナショナルクッキング教室 (参加者：35人) 英語・中国語初級講座〈全4講座〉 (参加者：全講座計75人) サロンdeトーク〈2回〉 (参加者：延べ47人) ガイド通訳のための地域学・ガイド講座 (参加者：16人) 外国籍住民のための生活相談会・事例説明会 (参加者：20人) 日本語教室事業 <ul style="list-style-type: none"> 日本語教室〈通年〉 (学習者：26人) 日本語教室交流会〈2回〉 (参加者：延べ61人) 北部日本語ボランティア研修〈3回〉 他団体などとの連携事業（他国際交流協会との交流、消防本部との連携事業） その他（ホームページ更新、ニュースレター年4回発行、使用済み切手の寄贈） 					
主な財源						
評価・課題等	<p>○京丹後市国際交流協会が多文化共生のまちづくりに向けた取り組みを独自に進めるとともに、京丹後市の実情にあわせた多数の活動を実施した結果、多くの市民の国際理解への関心が高まり、国際交流へ自主的に参加できる基盤が整った。</p> <p>○引き続き市民主体の活動を更に推進し、より多くの市民が参加できるよう協会の活動を広く周知することが求められる。また、関係諸機関等との連携も深め、国際交流協会の活動を支援する必要がある。</p>					
事業所管課	企画総務部／企画政策課					

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	06地域間交流推進事業		
細事業名	02 友好都市交流事業				決算書	P.88
総合計画	基本方針	V パートナーシップ都市	計画項目	⑤ 国際交流と地域間交流の推進		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
30千円		30千円	0千円	100.0%	30千円	
目的	平成20年1月11日に友好都市盟約を締結した木津川市との交流を促進し、災害時の相互支援や文化・産業・観光などの分野で交流・連携を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>木津川市との交流事業を続ける少年野球チームに対して、補助金を交付した。</p> <p>○木津川市との交流事業補助金 30千円</p> <p>【少年野球交流】</p> <p>8月に木津川市の少年野球チームが京丹後市を訪れ、京丹後市の少年野球チームと交流試合を行い、交流と親睦を深めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：8月5日（日） ・開催場所：京丹後市立宇川中学校 ・参加状況：京丹後市4チーム（60人）、木津川市4チーム（45人） ・試合：4試合 					
主な財源						
評価・課題等	<p>○少年野球チームとの交流試合が行われることで、子どもたちを中心に交流・連携を深めることができた。</p> <p>○行政間の交流を始め、民間においても、より広い分野で交流を推進していくため、改めて、友好都市の主旨・状況などをPRしていく必要がある。</p>					
事業所管課	企画総務部／企画政策課					